



[トップ](#) [暮らしの情報](#) [文化・スポーツ](#) [生涯学習・社会教育](#)

## ひので映画大使最新版

[2019年10月4日]

### 第111回映画大使「セカイイチオイシイ水 ～マロンパティの涙～」

- ・ 期日 令和元年9月27日(金曜日) ※イオンシネマ日の出公開初日!
- ・ 場所 イオンシネマ日の出

#### 作品紹介

フィリピンの田舎町、パンダンの水道建設工事にまつわる感動の実話を、本作が長編デビューの新税、目黒啓太監督が映画化したヒューマン・ドラマ。

主人公の女子大学生・明日香役を、女優・アーティストのほか、声優としても大ヒットアニメ映画『君の名は。』などに出演するなど、マルチに活躍している美声女ユニット「elfin」の辻美優が演じ、ユニットとして主題歌も担当している。アジア協会アジア友の会・岩田役には赤井英和が、現地ボランティアとして、明日香の指導にあたる青年・田中役には、男劇団 青山表参道 X の一員として活躍の場を広げている新井裕介が務めている。その他、辻美優と同じく「elfin」に所属する花房里枝の他、前川泰之、岡千絵、角田信朗、蝶野正洋、橋本マナミ、篠原信一、森次晃嗣などバラエティーに富んだ豪華俳優陣が脇を固めている。

フィリピンの離島パナイ島の田舎町パンダンは、安全な水が手に入らず、多くの村人が健康を害していた。そんなパンダんに、きれいな水を引くための水道建設工事プロジェクトがあると知り、軽い気持ちでボランティアに参加した女子大生の明日香。そんな彼女が、現場責任者の岩田の指導のもと、不慣れな力仕事やの現地の人が抱える太平洋戦争時の日本に対する反発などに奮闘する姿を等身大のスケールで描き出す。



(C) セカイイチオイシイ水製作委員会

#### 映画大使の「感動と感想」をお伝えします。

このコーナーは、映画を見た感想や感動を、ストーリーは伏せて「みなさん」に紹介するコーナーです。

#### 映画大使の「第一声！」

- ★ 凄く泣きました！
- ★ このような感動的な作品を多くの人に観ていただきたいなと凄く思いましたね！
- ★ この作品を観て、素直に涙がでました！
- ★ 若い人のエネルギーや行動力などは、いいなと思いました！
- ★ 私も若かったら水道を作る作業を試みたかったなと思いましたね！
- ★ 何か少しでも貢献してみたいと思わせてくれるいい作品でした！
- ★ 各シーン、各シーンで共感できる事がたくさんあって、涙なしでは観る事のできなないいい作品でした！
- ★ 本当に観て良かった作品でした！



今回参加された、映画大使の皆さんです！

### 映画大使の「映画のツボ！」

#### Aさん

若い人が学生時代に思いきって、フィリピンという新しい世界に飛び込むという、そういうエネルギーは若い頃の私にはあったかなと考えましたし、若い人のエネルギーや行動力などは、いいなとも思いました。

主役の彼女が、折り紙を通して、現地の人に受け入れられるといいですか、心が通い合うきっかけになっていましたが、ちょっとした事が人々の心の中に新しく芽生える心の種をもっているものなのではないのかなと思いましたがね。ボランティアの活動だけでなく、人の心に結びつくつながりを作り出すのは、折り紙のような事がきっかけになるのだなと思いました。

今でも安全な水を飲む事ができずに亡くなっていく子どもが100万人以上いるという、そういう世界もたくさんあるのだなと思いましたね。発展途上国やアジア、フィリピン、アフリカの方などに貢献できるような若い人を見て、私たちもそちらに目を向けなくてはいけないのかなという事を考えながら観ていました。

#### Bさん

最初からテレビドラマを観ているような、ほんわかとした気持ちになりまして、凄く楽な気持ちで観る事が出来ました。

主役の女の子、明日香は癖のない性格で、現地の少女、アミーちゃんとのやり取りは、年数がたつにしたがい、お互いがお互いの事を親身に思う仲になっていきましたね。アミーちゃんが、初めてフィリピンに来た時に明日香にした、おもてなしの心が明日香は凄く嬉しかったのだなと思いました。

この作品を観ていて、私も若かったら水道を作る作業を試みたかったなと思いましたね。

日本のように、水道をひねると水が出てくるような本当に贅沢な生活をしているなと思いましたし、つくづく普段からもったいない生活をしているのだなと思いました。何でもそろっているところにいると、どんどんダメになっていくのではないかなとこの作品を観て思いましたね。

凄く泣けました。

#### Cさん

主役の明日香は、思いもしないいい経験をしたのだなと思いましたし、その後どうなったのかなという事も興味を持ちました。

アミーちゃんが、凄くかわいかったのですが、腎臓病を患っていて、腎臓病は凄く苦しいので、凄く苦しんだのだろうなと思いましたね。私の母も腎臓病でして、凄く苦しんでいましたので、その事が重くなりました。

日本でも世界でもそうなのですが、人のために一生懸命に何かをしている人たちをみていると、自分は何もしていないですし、先日お風呂の修理で、たかが五日間お風呂に入れただけでも不便で、大変な思いをしたくらいでした。この作品を観まして、今も100万人以上の子どもが綺麗な水を飲めないという事で亡くなっていく事を知りまして、何か少しでも貢献してみたいなと思わせてくれましたね。

中高生に、ぜひ観ていただきたいなと思いました。

#### Dさん

この作品を観て、素直に涙がでました。

よく映画では、ある特定の人物の貢献を取り上げる事が多いのですが、この作品は違っていました、素直に心に入ってきましたね。

日本は、植林の技術や水道の技術などいろいろな技術に関して優れていますよね。国会議員の方もいろいろと考えているとは思いますが、日本の技術は使えますので、もっと利用していったらいいのにな、と思いながら観ていました。

#### Eさん

凄く大切な事の詰まった作品を観る事が出来たなと思いました。いろいろな想いがこみ上げてきて、何を声に出したらいいのだろうと思いましたが、まずは、アミーちゃんが、凄くかわいかった事ですね。他には、この作品で折り紙から人の交流が始まったシーンを観まして、私も語学留学で1か月くらいアメリカのフロリダに行った事があったのですが、その時に日本の文化として折り紙をお土産でもっていったのですが、そこに集まったいろいろな国の方が凄く喜んでくれて、一緒に鶴を折って楽しんで事を思い出しました。それがきっかけで日本の文化を海外の方に伝えたいと思っていて、生け花の師範の免許を取得しまして、何か人々のお役に立ちたいと今も思い続けているのですが、なかなか「これ！」というものがなかったです。この作品を観まして、改めて今自

分ができる、ボランティア精神で人の役に立てるような生き方をしていきたいなという事を実感しましたね。改めて自分がどう生きていくかという事を、自分の中で深まったいい作品だなと思いました。

このような感動的な作品を多くの人に観ていただきたいなと凄く思いましたね。

各シーン、各シーンで共感できる事がたくさんあって、涙なしでは観る事のできないいい作品でした。

### Fさん

作りごとが一切なくて、事実のとおりをそのまま素直に描いている感じがしましたので、本当に素直に心の中に入ってきました。

水というものがいかに人間にとって、本当に大事なもののなのか、水なしには人間は生きていけないし、綺麗な水、美味しい水というのは、どれほど私たち人間にとって必要なのかという事がわかりましたね。

私の娘が地中海のマルタ共和国に仕事の関係で6年半くらい行っていたのですが、その際に私も1か月くらい行った事があります。マルタ共和国は、フィリピンとは文化程度の違いもありましたし、イギリス領でして、治安が良く日本からの英語の語学留学生も多く行っていましたね。地中海に囲まれていますので、水道から出てくる水はしょっぱいので、飲み水などはスーパーに行って大量に買い込んできて、冷蔵庫に保管しておかなくてはならないような状況でした。しかし、その国で腎臓病になるという話は聞いておりませんでしたね。その事をこの作品を観ながら思い出していました。

他の国の事を考えますと、日本は恵まれていると思います。恵まれ過ぎているので、水の尊さを日々の生活の中から忘れかけていると思いますね。ですので、私たちももう一度原点に戻って、水は大事だという事を思うべきだと思います。災害の時にはわかる事なのですが。

赤井英和さんも迫真に迫るいい演技をしていましたし、主役の辻美優ちゃんも無理のない素直な演技をしていたので、本当にこの作品のメッセージがストレートに心の中に入ってきて、いい作品だったと思います。

### Gさん

お友達の誘いがきっかけで、水道の建設工事を体験したり、フィリピンの方とも心を通わせる事ができたりと、凄い体験を主役の明日香はしたなと思いましたね。

蛇口をひねれば当たり前のように出てくる水なのですが、今いろいろな災害で日本でも断水しているという話を聞きまして、その事も重なりまして、日本の水は美味しいのだけれども凄く無駄にしている日々を、自分も含めてなのですが、見直す必要があるのかなと思いました。

### Hさん

この作品の中で私が一番関心をもちましたのが、フィリピンのおばあさんの事です。逆算すると、10歳くらいの時に戦争で辛い思いをされたのかなと思いました。私は本題よりどうしてもその事に興味を持ってしまいましたね。もし、あの時にそのような事がなければ・・・あのおばあさんは相当に陰しい人生を過ごされていたのかなと思いましたね。現在は、付き添いの人も付けられるくらいの生活になっていますが。戦争によっておこる悲劇に対して、同乗をしましたし、日本人として申し訳ないような気持ちにもなりました。

### Iさん

今回の映画大使の話をいただいた時に、おりしも台風15号の被害で千葉の方でも断水しているというニュースが、盛んに報道されているところだったので、私としましては、水や電気の大切さを改めて感じていたところだったので、この作品はぜひ観ないといけないなと、思いましたね。作品を観まして、水を一滴も無駄にしないようにしないといけないな、と感じました。

主役の女子大生・明日香が、最初は友達に誘われて、何も考えずにフィリピンに行ったのが、一度携わってこれは凄い事だと肌で感じて、バンドンの人々に水が届くところを見届けたいという事で、自分でお金を貯めてまでも複数回行く事になるという、若いからこそできる、損得無しで行動してしまう感覚については、共感できるなと思いつつ観ていましたね。

皆さまも言っていました、明日香は、本当にいい経験をしたなと思いましたし、この後どうなっていくのか知りたいなと感じました。

本当に観て良かった作品でしたね。

#### 作品の内容(印象に残ったシーンなど)

・格闘技関係の方が多く出演されていましたが、しっかり演技されていましたね！

・昔日本の環境関係のNGOに携わっていたのですが、お金集めに苦労されていましたね！

欧米のNGOは裕福でしたが。

#### まとめ

この作品は、とにかくテーマ性が強く、映画大使の方が自分の経験談を含め、大変多くの感想を話されていました。ちょうど台風15号の影響で、千葉県などでは断水が続いていたりした事もあり、水がいつものように蛇口からでない事を身近に感じている方や、海外に行かれた時の体験など、さまざまであつ意見が多かったです。その中で、一番多かったのは、やはり、水の大切さと、今の日本が水を無駄にしているという事でした。

作品としては、実話を元に作られており、監督が長編作品を製作するのが初めてなためか、変に演出をしていなく、出演された方が、主役の辻美優や赤井英和をはじめ、自然な演技をしている事もあり、伝えたい多くのメッセージをまっすぐに観る人の心に届ける事ができたのだと思います。

大使の方からも意見がありました。中高生を中心に多くの方に是非観ていただき、水の大切さや、今自分がおかれている生活がいかに恵まれているものなのかななどを、知っていただくきっかけになってほしいと思います。

映画は是非、劇場の大スクリーンでご覧ください！

映画大使では、年代も性別も違う方達が、それぞれ意見を出し合いひとつの映画について話し合うという、日ごろできない経験をする事が出来ます。映画を観て自分がこう思っただけではなく、年齢や経験などの違う人の目線で観たことを聞くことにより、違った発見があるので、ひとつの映画が何倍にも広がって行きます。

今後も「ひので映画大使」にご期待ください！！

## 関連ページ

- ・ [これまでのひので映画大使](#)
- ・ [ひので映画大使のトップに戻る](#)

## ご意見をお聞かせください

このページは役に立ちましたか？

役に立った どちらともいえない 役に立たなかった

このページは見つけやすかったですか？

見つけやすかった どちらともいえない 見つけにくかった

送信

## お問い合わせ

東京都 日の出町 文化スポーツ課 社会教育係  
電話: 042-597-0511(内線541) ファクス: 042-597-6698

## ひので映画大使最新版への別ルート

[トップ](#) [新着情報](#)